

# 中小機構 中国本部 ハンズオン支援(専門家派遣事業)の概要

令和2年12月  
(独)中小企業基盤整備機構 中国本部

# ハンズオン支援（専門家派遣事業）とは

ハンズオン支援とは、個々の企業の成長過程で発生する様々な経営課題について、担当のハンズオン支援マネージャー、チーフアドバイザー、派遣アドバイザー、職員が該当企業のパートナーとして伴走し、きめ細かな対応を図りながら、継続して支援する方法。

【hands-on】 実地の、体験型学習、手を置く、手を触れる(→手をたずさえて)

# ハンズオン支援（専門家派遣事業）の専門家

- ・大企業等の経営幹部、工場長、部門責任者など経営や実務を深く経験してきた方
- ・中小企業支援の経験を積んだ中小企業診断士、公認会計士、社会保険労務士など各分野、各地域で活躍する専門家

オールジャパンの支援体制

全国登録： 1,100人

中国本部登録： 67人

- ・1つの案件について、ハンズオン支援マネージャー、チーフAD、派遣専門家（AD）、担当職員  
の4人の体制で対応。

# ハンズオン支援(専門家派遣事業)の特徴

## ① 支援先候補先企業の発掘、選定

→ 単に申込順に支援しているのではない。

**経営トップの本気度**(改善活動の成否は、社長の理解と熱意)、**成長ポテンシャル**、**受け皿**

- ・会社を本当に変革したいという強い思いを持っているか?
- ・会社の強み、弱みをきちんと把握しているか? (=経営課題を整理し、優先順位がつけられているか?)
- ・人材を育成することに価値観をもっているか? (=プロジェクトチームが作れるか、改善活動工数を確保できるか?)
- ・プロジェクト活動の先頭に立つ覚悟があるか?
- ・専門家が答えを落としに来てくれるのではなく、実施するのは自社メンバーであることをご理解いただいているか?  
(専門家は最大限のアドバイスを実施。)

※何度も訪問を重ねて確認。→相互理解を経て支援開始。

## ② 支援の本質は人を育てること

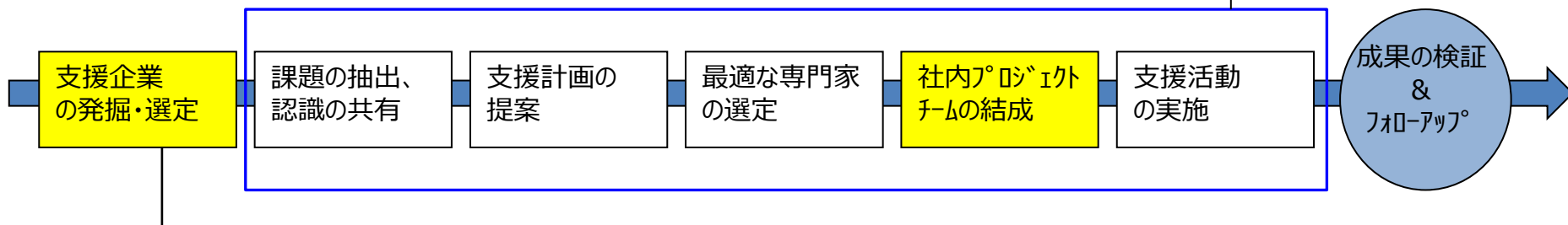
→ 一過性の改善活動ではない。プロジェクト活動を通して改善ができる人を育てること。  
専門家派遣はいずれ終了する。 自社内にて改善活動を継続できることが重要!

# ハンズオン支援（専門家派遣事業）の特徴

## 基本的な流れ

単年度予算に縛られることなく、年度跨ぎも多く、柔軟に運用

5か月～1年～MAX2年（組み合わせによってはそれ以上も）



支援候補先企業を発掘・訪問し、以下を確認する。

- ・経営トップの本気度、成長ポテンシャル、受け皿
- ・地域未来牽引企業等、地域の中核企業となり得るポテンシャル

## 派遣事業の種類

① 専門家継続派遣事業	(幅も深さもあるテーマ・MAX2年)	17,500円/日	} 組み合わせによっては 3～4年のケースもあり
② 経営実務支援事業	(短期集中型・5か月)	8,400円/日	
③ 戦略的CIO育成支援事業	(システム支援・MAX2年)	17,500円/日	

# 派遣アドバイザーの取り組み姿勢

## 中小機構派遣アドバイザー

- 一緒に悩む
- 一緒に分析する
- 一緒に汗を流す
- 一緒にアイデアを考える。
- やってみせる



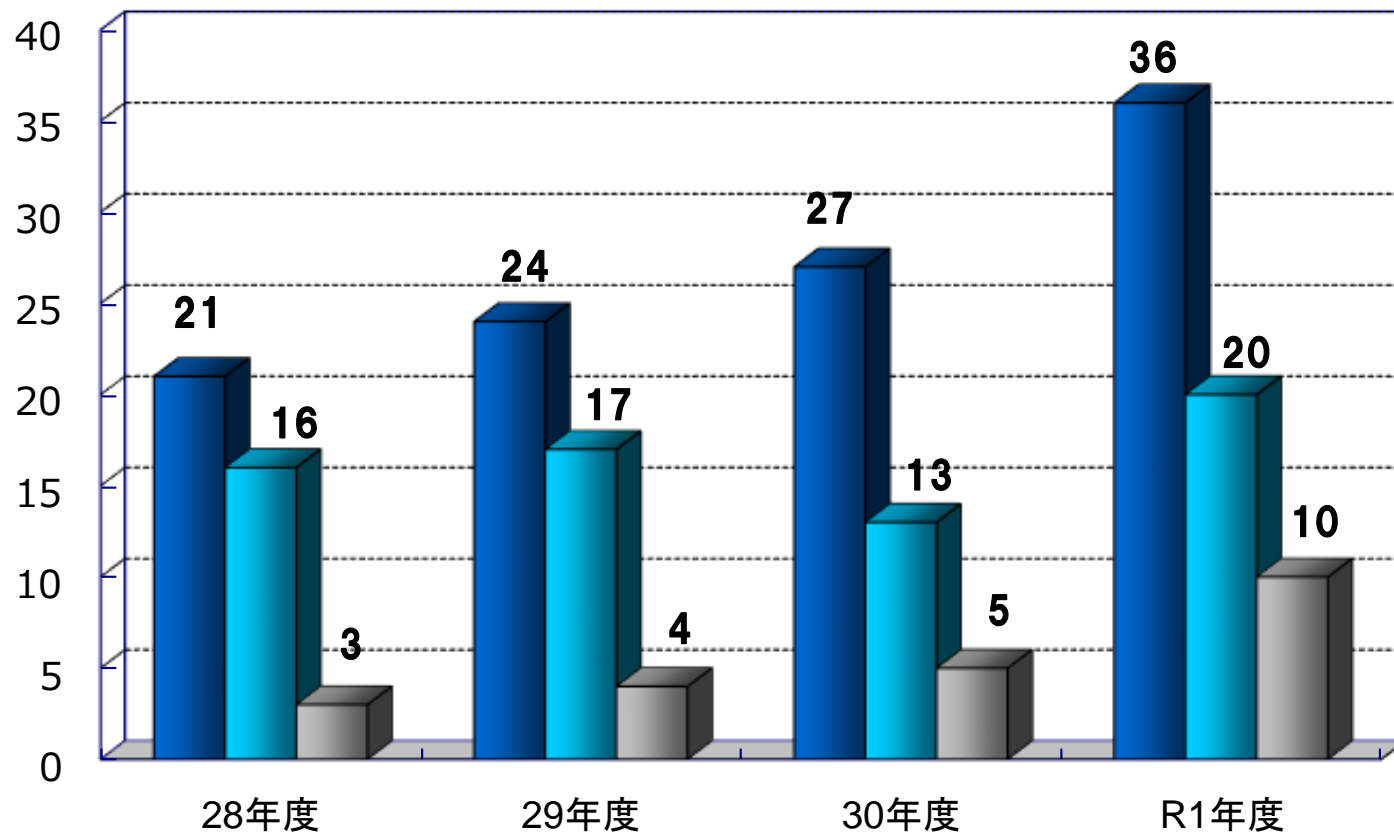
テアダウン(※)ボードの作成現場

(※)テアダウンとは、自社・競合する部品をバラバラに分解し、コスト・質量・生産性等のあらゆる面から差異を掴み、自社製品改良や工程改善に活かすこと。



## 2. 支援実績

### 直近4ヶ年の支援件数・売上高規模



- 専門家継続派遣事業  
(幅も深さもあるテーマ)
- 経営実務支援事業  
(短期集中型)
- 戦略的CIO育成支援事業  
(システム支援)

支援件数:40~50

平均売上高は20~30億円、平均従業員数は80名

## 2. 支援実績

### 事業開始以降の県別・業種別実績（専門家継続派遣／経営実務支援／CIO）

	製造業	卸売業 小売業	サービス業	建設業 不動産業	その他	合計	中国5県 企業比率 (22万社)
広島県	122	21	16	6	26	191	49.3% 39%
岡山県	54	6	3	4	6	73	18.9% 25%
鳥取県	36	1	2	3	9	51	13.2% 8%
山口県	19	5	6	3	3	36	9.3% 18%
島根県	22	5	1	2	6	36	9.3% 10%
合計	253	38	28	18	50	387社	
	65.4%	9.8%	7.2%	4.7%	12.9%		

※上記は平成12年度～令和元年度（令和2年3月末時点）実績

製造業が約6.5割、製造業以外の企業への支援にも注力



# 支援テーマ

## 多彩な支援テーマ(例)

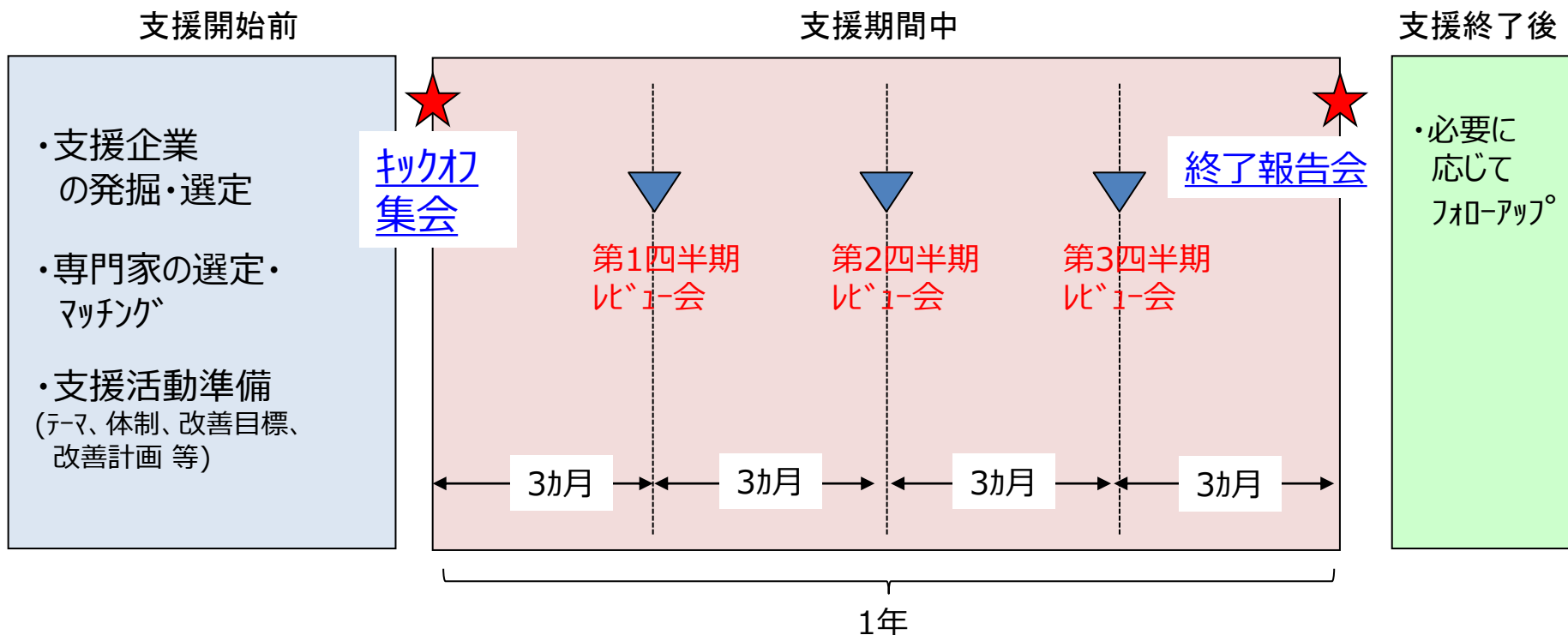
- ①経営管理体制の整備
  - ・経営ビジョン・中期経営計画の策定
  - ・予算管理制度の整備
- ②原価計算・原価管理の仕組みづくり
  - ・部門別予算管理、製品別予算管理の実践
- ③人事・労務
  - ・人事考課制度の策定と推進、就業規則の改定、見直し
- ④営業・マーケティング
  - ・営業戦略の策定と推進
  - ・食品スーパー、ドラッグ、飲食業の業務改革
  - ・新規事業展開に向けた基盤づくり、新たな業態開発の推進
- ⑤製品・技術開発
  - ・VA、VE手法を活用した原価低減の推進
- ⑥生産現場の改善
  - ・生産性向上、製造リードタイム短縮、不良の低減、からくり改善、自主保全の推進
- ⑦物流改善
  - ・物流センター(倉庫、トラックヤード)内の業務効率向上
- ⑧新工場建設
  - ・新工場建設に向けたコンセプト構築と工場設計、設備レイアウト設計と稼働計画の推進
- ⑨IT化推進
  - ・基幹システムの再構築、ICT、IoTの活用

管理会計

中国本部ユニーク支援

# 企業の自立・成長を支援

社内プロジェクトを編成し、企業が主体的に課題解決に取り組む



自分たちのプロジェクトであること、自分たちのレビュー会であることを強く誘導  
(レビューボードは社長)

# 事業承継との関係

- ①事業承継を本気で考える。
- ②このまま承継したら苦勞するだろうと思われる点がある。
- ③事業承継前に改善対応を**本気で**考える。

近年は直接的、間接的に事業承継と関係して支援を実施することが非常に多い。

→後継者をプロジェクトリーダーに据えて、改善成果を出す！

- ・私達が支援活動を進めていて、最も感動することは、  
現場の景色が変わり、しくみが変わり、そして人が変わる  
ということです。そして、「人財はいる」という発見です。
- ・人が変わると「当たり前」が変わります。「当たり前」が変わると  
「企業」が変わります。

独立行政法人中小企業基盤整備機構  
中国本部 企業支援課  
TEL: [082-502-6555](tel:082-502-6555)  
MAIL: [keiei-chugoku@smrj.go.jp](mailto:keiei-chugoku@smrj.go.jp)